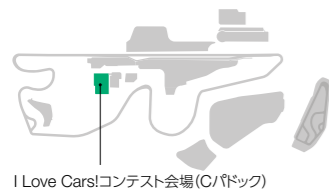


# OTHERS

## I Love Cars! コンテスト



I Love Cars!コンテスト会場(C/パドック)

### クルマ好きの皆さんが主人公!

TOYOTA GAZOO Racing FESTIVALでは、今年も皆さんの愛車を大募集しました。「クラシックカー」「希少な輸入車・国産車」「スーパーカー」「カスタマイズカー」「痛車」「ラリー車」「レーシングカーレプリカ」などなど。自動車メーカーの枠にとらわれずに多彩な皆さんの愛車がI Love Cars! コンテスト会場に大集合! このクルマの中から、ご来場の皆さんが選ぶ最高の1台を決定します!皆さんの目に留まった1台に投票してください。

I Love Cars! コンテストに投票していただいた方には後援媒体のステッカーをプレゼント。会場では、一般のコンテスト参加車以外にも、後援媒体であるオプションがドラッグマシンを、またモーターヘッドwith Car Guyとしてスーパーカーの特別展示も行います。展示だけではなく、エンジン始動などのアトラクションも予定しています。



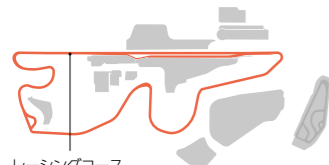
[投票プレゼントステッカー]



※写真と異なる場合があります。



## 86 & BRZ タイムアタック



レーシングコース

2LエンジンのFRスポーツカーとして人気の高いトヨタ86とスバルBRZ。この2台をベースに、さらに走りを良くするためにチューニングした86とBRZによるタイムアタックを行い、富士スピードウェイ最速の1台を決定します!



同じサーキットで他車との競り合いではなくコース1周の速さ=タイムを競うタイムアタック。今回はチューニングパーツメーカーやチューニングショップの86&BRZがTGRFに集結! 外観こそ同じ86&BRZですがその仕様は多種多様。ターボチャージャーを追加装着したものから、エンジンそのものを載せ替えているものまで。チューニングカーの凄さを体感してください。



No. Entrant	Car	備考
<b>グループA</b>		
1	イーゾーマジック 86	NA 200ps
2	PRO STAFF R Magic 86	NA 210ps
3	パワーハウスアムユーズ 86	NA 210ps
4	Kansaiサービス BRZ	NA 215ps
5	AUTOFACTORY 86	NA 215ps
6	D2 japan 86	NA 220ps
7	レボリューション 86	NA 225ps
<b>グループB</b>		
8	サード 86	ターボ 270ps
9	ドライバーズカフェ・フォレスト BRZ	ターボ 270ps
10	StreetSpecial ガレージハコ 86	ターボ 300ps
11	シェルエンジニアリング 86	ターボ 400ps
12	レーシングプロジェクトパンドウ 86	ターボ 450ps
13	オートクラフト(A.C.E+) 86	ターボ 480ps
14	MAX ORIDO RACING 86	V8 650ps

## レーシングカー同乗体験



プロのレーシングドライバーが運転する現役のレーシングカーの助手席で富士スピードウェイのレーシングコースを走行します。他では体験することのできない貴重なプログラムです。

**参加方法**  
 受付場所 エンジョイパーク[体験プログラム受付テント]  
 受付方法 6:00より抽選券配布/12:00当選発表  
 参加費用 ¥15,000  
 参加条件 身長140cm以上(20歳未満の方がご参加の場合は保護者の許可が必要)

## スーパーカー同乗体験



レクサス LFAやフェラーリディノなどあこがれのスーパーカーに乗車し、富士スピードウェイの外周路を走行同乗体験できるプログラムです。6歳~18歳までの方限定のプログラムとなります。

**参加方法**  
 受付場所 レースパーク[スーパーカー同乗体験受付テント]  
 受付方法 7:00より受付開始(先着順)  
 参加費用 無料  
 参加条件 6歳~中学生(保護者の許可が必要)

## サーキットタクシー



プロのレーシングドライバーが運転する車両で富士スピードウェイのレーシングコースを疾走するプログラムです。1台の車両に最大3名まで乗車することができます。

**参加方法**  
 受付場所 エンジョイパーク[体験プログラム受付テント]  
 受付方法 6:00より抽選券配布/9:00当選発表  
 参加費用 ¥5,000/¥10,000(車両による)  
 参加条件 身長140cm以上(20歳未満の方がご参加の場合は保護者の許可が必要)

## YAMAHA親子バイク教室



バイクの基本操作と走る面白さを学習体験できるプログラムです。専門のインストラクターによる丁寧な指導で、親子で楽しく参加できる初心者向けのコースです。

**参加方法**  
 受付場所 エンジョイパーク[YAMAHA親子バイク教室受付]  
 受付方法 9:30/11:00/13:00/14:30に抽選  
 参加費用 無料  
 参加条件 補助輪無しで自転車に乗れる小学生、保護者が同時参加できる方

## サーキットサファリ



レーシングカーの走行中に大型バスに乗車し富士スピードウェイのコースをサファリパークのように見学するプログラムです。お子様連れのファミリーでも気軽に参加できます。

**参加方法**  
 受付場所 エンジョイパーク[体験プログラム受付テント]  
 受付方法 6:00より参加券販売開始(先着順/定数に達し次第販売終了)  
 参加費用 ¥2,000(小学生未満の座席を必要としないお子様は無料)

## サーキットお仕事体験



1 キッズ「記者」体験  
 2 キッズ「アナウンサー」体験  
 3 キッズ「見学ツアー」  
**参加方法**  
 受付場所 レースパーク[お仕事体験プログラム受付テント]  
 受付方法 「記者体験」「アナウンサー体験」:抽選→7:00より抽選券配布/9:00抽選発表  
 「見学ツアー」:先着順→7:00より先着順受付(定員に達しだい受付終了)  
 ※「記者」「アナウンサー」「見学ツアー」共に参加本人のみ受付。  
 ※保護者他代理人による抽選券配布や受付は行いません。  
 参加費用 無料  
 参加条件 「記者」「アナウンサー」:小学4年生~高校生  
 「見学ツアー」:中学生以下



# GAZOO Racing 86/BRZ Dream Race



## 今、一番アツいワンメイクレース、それがGAZOO Racing 86/BRZ Race!

2013年に満を持して開幕したGAZOO Racing 86/BRZ Race。FRスポーツカーをベースにしたナンバー付き車両使用のワンメイクレースとして注目を浴びたGAZOO Racing 86/BRZ Raceは、参戦車両のTOYOTA 86/86 Racing\*もしくはSUBARU BRZ/RA Racing\*に加えて国内Aライセンスがあれば誰でも参戦可能。2014年は、のべ参加669台の国内最多のエントリーを集め、毎戦随所で白熱のバトルが繰り広げられた。特にGAZOO Racing 86/BRZ Raceは、現役トッププロドライバーや、往年の名ドライバー、GAZOO Racing Netz Cup Vitz Raceからのステップアップ組、A級ライセンス獲得後1年以内のドライバーなど、男女問わず幅広い年齢層のドライバーがエントリーをしている。また改造の範囲が限定されているため、車両の性能差ではなくドライバーの腕で勝敗が決まるのも魅力の一つ。週末は自慢の愛車でレース参戦など、気軽にレーサー気分を楽しむことも可能だ。観戦しても参戦しても楽しめるレース、それがGAZOO Racing 86/BRZ Raceだ。

## 新旧プロドライバー+ワンメイクドライバー夢の競演! GAZOO Racing 86/BRZ Dream Race!

開催2年目を迎え更に盛り上がり加速するGAZOO Racing 86/BRZ Raceで、ついに夢の競演が実現する!ITGRF2014にて新旧のプロフェッショナルドライバーとワンメイクドライバーがタッグを組み参戦する「GAZOO Racing 86/BRZ Dream Race」が開催される。

ワンメイクドライバーからは激戦の2014年シーズンでランキング上位者が選出され、新旧プロドライバーからは誰もが名を知る現役バリバリのSUPER GTやSUPER FORMULA、ニュルブルクリンクのドライバーに加え、現在は監督業に就いているものの、過去レースシリーズを制したドライバーなどが出場する。過去に例を見ないほどの豪華なラインナップが揃った「GAZOO Racing 86/BRZ Dream Race」。まさに夢の競演といえる見ごたえのあるレースを見逃すな!

### GAZOO Racing 86/BRZ Race 2014 Point Standings

Pos. No.	Driver	1st	2nd	3rd	4th	5th	6th	7th	8th	9th	10th	合計	有効
		3/29-30	4/27	5/17-18	6/7-8	6/29	7/26	8/10	9/20-21	10/12	11/8-9		
1	82 谷口 信輝	19 <sup>☆</sup>	26 <sup>◎</sup>	26 <sup>◎</sup>	17	36 <sup>◎</sup>	—	0	24 <sup>◎</sup>	(2)	22	172	170
2	30 青木 孝行	14	14	17	(2)	0	24 <sup>◎</sup>	2	12	26 <sup>◎</sup>	—	111	109
3	962 樋戸 学	—	—	8	24 <sup>◎</sup>	—	—	19 <sup>☆</sup>	32	14	97	97	97
4	1 山野 直也	(2)	17	(2)	8	24	0	5	14	13 <sup>◎</sup>	14 <sup>◎</sup>	99	95
5	97 小河 諒	(2)	(2)	(2)	2	4	19 <sup>◎</sup>	24 <sup>◎</sup>	6	20	3	84	78
6	202 蒲生 尚弥	10	—	2	2	20	0	12	10	8	—	64	64
7	906 阪口 良平	24 <sup>◎</sup>	—	—	14 <sup>◎</sup>	—	2	17	—	—	—	57	57
8	10 佐藤 晋也	(2)	5	0	(2)	11	2	2	8	17	8	57	53
9	45 羽根 幸浩	0	3	12	4	17	5	0	(2)	5	2	50	48
10	610 元嶋 佑弥	5	(2)	6	2	0	4	2	(1)	4	17	43	40
11	17 若杉 将司	12	2	2	5	—	—	14	2	—	0	37	37
12	76 菊地 靖	8	(2)	3	(2)	5	14	(2)	2	2	2	42	36
13	25 水谷 大介	(2)	6	2	2	2	6	0	2	14	0	36	34
14	557 大西 隆生	(2)	8	(2)	(2)	8	2	10	2	2	2	40	34
15	700 杉原 直弥	2	—	0	2	—	3	10 <sup>◎</sup>	2	0	10	29	29
16	5 後藤 比東至	(2)	12	(2)	2	6	2	2	2	2	—	32	28
17	84 橋本 洋平	(2)	0	2	2	2	10	2	2	2	0	24	22
18	55 森山 鉄也	4	(2)	2	2	2	(1)	2	5	—	5	25	22
19	450 小野田 貴俊	6	2	2	2	—	2	—	3	—	2	19	19
20	216/217 山谷 直樹	2	—	2	2	—	2	4	—	—	6	18	18

Pos. No.	Driver	1st	2nd	3rd	4th	5th	6th	7th	8th	9th	10th	合計	有効
		3/29-30	4/27	5/17-18	6/7-8	6/29	7/26	8/10	9/20-21	10/12	11/8-9		
21	50 高島 登	—	—	5	2	—	8	—	2	0	—	17	17
22	999 森川 基雄	—	—	2	3	—	2	6	2	—	2	17	17
23	80 小林 敬一	2	2	0	2	—	(1)	2	4	2	2	17	16
24	88 馬場 優輝	(2)	2	2	0	2	0	3	2	2	2	17	15
25	60 服部 尚貴	3	(2)	2	0	2	2	2	2	2	—	17	15
26	2 たしろじゅん	—	—	14	—	—	—	—	—	—	—	14	14
27	81 井上 尚志	(2)	(2)	(2)	2	2	2	2	2	2	2	20	14
28	61 小原 侑己	(2)	(2)	0	2	2	2	2	2	2	2	18	14
29	305 遠藤 浩二	(2)	(2)	2	2	2	2	2	2	—	—	18	14
30	216/217 玉江 浩明	(2)	2	0	2	2	2	(1)	2	2	2	17	14
31	27 久保 拓也	(2)	2	2	2	2	2	—	2	—	—	16	14
32	91 市丸 聡	—	—	2	6	—	2	—	2	—	—	12	12
33	38 神谷 裕幸	2	—	2	2	—	2	—	0	—	4	12	12
34	339 山下 亮生	2	2	0	2	—	0	2	—	2	2	12	12
35	555 今村 大輔	2	—	2	2	—	2	—	—	—	1	11	11
36	360 山下 健太	—	—	0	10	—	—	—	—	—	—	10	10
37	11 大嶋 和也	—	—	10	—	—	—	—	—	—	—	10	10
38	70 松原 亮二	—	—	4	—	—	2	—	2	—	2	10	10
39	62 デバマン石渡	2	—	2	2	—	2	—	2	—	0	10	10
40	13 土屋 潤	1	—	1	2	—	2	—	2	—	2	10	10

最終シリーズランキングは、獲得ポイントの高い7戦分までの各大会ポイントを集計する有効ポイント制有効ポイント制は、バブルポイントによる減算・剥奪を含む。(1)は有効ポイント外とする  
 ☆=ポールポジション ◎=ファステストラップ —=不参加

# ENTRY LIST

参加台数 23台  
 フリー走行 11月23日(日)7:30~7:45  
 決勝レース 11月23日(日)10:30~11:05

**5** エントリードライバー: 後藤 比東至  
 ドリムドライバー: A.カルダレツリ  
 Tire: BS 車名: SEVボテンザED86MART

**10** エントリードライバー: 佐藤 晋也  
 ドリムドライバー: 嵯峨 宏紀  
 Tire: GY 車名: OTG TN滋賀 86

**30** エントリードライバー: 青木 孝行  
 ドリムドライバー: 平川 亮  
 Tire: YH 車名: ケーエムエスADVAN86R

**60** エントリードライバー: 服部 尚貴  
 ドリムドライバー: 脇阪 寿一  
 Tire: GY 車名: OTG GY 86

**61** エントリードライバー: 小原 侑己  
 ドリムドライバー: 井口 卓人  
 Tire: DL 車名: KOTA-R 木の屋 BRZ

**75** エントリードライバー: 手塚 祐弥  
 ドリムドライバー: 関口 雄飛  
 Tire: 未定 車名: 栃木スバルモチュールBRZ

**76** エントリードライバー: 菊地 靖  
 ドリムドライバー: 国本 雄資  
 Tire: YH 車名: 神奈川トヨタ☆DTEC86R

**80** エントリードライバー: 小林 敬一  
 ドリムドライバー: 星野 一義  
 Tire: GY 車名: OTG GY 86

**81** エントリードライバー: 井上 尚志  
 ドリムドライバー: 中嶋 一貴  
 Tire: 未定 車名: まんさく自動車ルプロス86

**82** エントリードライバー: 谷口 信輝  
 ドリムドライバー: 片岡 龍也  
 Tire: YH 車名: KTMS 86

**84** エントリードライバー: 橋本 洋平  
 ドリムドライバー: 館 信秀  
 Tire: BS 車名: カーウォッチ86ボテンザEDQ

**87** エントリードライバー: 久保 凜太郎  
 ドリムドライバー: 飯田 章  
 Tire: BS 車名: CG ROBOT86BSwNC

**88** エントリードライバー: 馬場 優輝  
 ドリムドライバー: 新田 守男  
 Tire: — 車名: IDwithFORTEC86

**101** エントリードライバー: 蒲生 尚弥  
 GAZOO S参戦: 松井 孝允  
 Tire: BS 車名: GRCP86A

**102** TOPドライバー: 山下 健太  
 シリーズアドバイザー: 影山 正彦  
 Tire: BS 車名: GRCP86B

**450** エントリードライバー: 小野田 貴俊  
 ドリムドライバー: 石浦 宏明  
 Tire: GY 車名: N東埼玉T埼玉KND2和光86

**557** エントリードライバー: 大西 隆生  
 ドリムドライバー: 大嶋 和也  
 Tire: BS 車名: オートバックスG786ボテンザ

**571** エントリードライバー: 山野 哲也  
 ドリムドライバー: 辰己 英治  
 Tire: — 車名: SUBARU BRZ RA Racing

**610** エントリードライバー: 元嶋 佑弥  
 ドリムドライバー: 佐藤 久実  
 Tire: DL 車名: KOTA-R Rn-S BRZ

**700** エントリードライバー: 杉原 直弥  
 ドリムドライバー: 伊藤 大輔  
 Tire: — 車名: NAMS☆制動屋☆SSR☆86

**773** エントリードライバー: 塚本 奈々美  
 ドリムドライバー: 木下 隆之  
 Tire: BS 車名: KYOSHO JKB86

**892** エントリードライバー: 佐々木 孝太  
 ドリムドライバー: 佐々木 秀六  
 Tire: — 車名: SUBARU BRZ RA Racing

**906** エントリードライバー: 阪口 良平  
 ドリムドライバー: 平手 晃平  
 Tire: — 車名: AREA86倉敷





GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 2014 Grand Final | 11月22日(土) 予備予選 [A組]8:45~8:55 [B組]9:05~9:15 / 公式予選 12:00~12:20 / 11月23日(日) 決勝レース 10:40~(8Laps)

北は北海道・十勝スピードウェイから、南は大分・オートポリスまで全国7つのサーキットを舞台に展開されてきた「GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 2014」の各シリーズ戦は既に終了し、シリーズランキングが決定している。

その上位ランカーが一堂に集い、今年のヴィッツレース日本一を決める大会が「GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 2014 Grand Final」となる。

そもそも、レース参加車両「TOYOTA Vitz RS Racing(NCP131)」は、エンジンに封印が施され、変更可能なパーツもほとんど無い、タイヤも「GOODYEAR EAGLE RS Sport」のワンメイクと可能な限りのイコールコンディションが保たれている。

ゆえに、モータースポーツ初心者が気軽に参加できるレースとして定着し、2000年のシリーズスタート以来、積み重ねてきたシリーズ大会数がこの8月に300戦に達する、日本では異例の長期シリーズとして認知されている。

さて、この「Grand Final」の公式予選・決勝レースに進出できるのは「45台」。各シリーズランキング上位3名及びタイよりの特別招待2名はシードドライバーとなるが、これ以外の参加者で予備予選が行われ、公式予選参加を掛け、残り枠を争うこととなる。

そして昨年より、この大会のイコールコンディションを徹底する為に追加されたルールが、予備予選と公式予選・決勝レースそれぞれで使用できるタイヤが4本ずつに指定されたこと。予備予選を突破した参加者も、公式予選からはシードドライバー達と公平な状態で競える環境が整えられる。しかも、公式予選・決勝レースで使用されるタイヤは協賛により新品状態で全参加者に配布され、まさしく、全参加者がイコール状態から公式予選を戦うこととなる。

「GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 2014」を締めくくる日本一決定戦、約150名が参加した今シーズン、最後の栄冠は誰の手に渡るようになるのか、注目です。

大会公示 「GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 2014 Grand Final」は、日本自動車連盟(JAF)公認のもとに国際自動車連盟(FIA)国際モータースポーツ競技規則に準拠したJAF国内競技規則及びその付則、ならびにそれらに準拠した本競技会特別規則に従って、準国内競技として開催される。なお、本大会特別規則には、富士スピードウェイ発行の「富士スピードウェイ一般競技規則」及び「トヨタカズレーシング・アンシエーション(T.R.A.)」発行の「GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 2014 レギュレーションブック」が含まれる。上記共通規則には、本大会特別規則が優先する。



Table with 4 columns: 大会組織 (Organizational Structure), コース委員 (Course Committee), 技術委員 (Technical Committee), and 計時委員 (Timing Committee). It lists various roles and the names of the individuals responsible for each.

2014 シリーズ賞金 (2014 Series Prize Money) and 2014 Grand Final 賞金 (2014 Grand Final Prize Money) tables. They show prize amounts for different finishing positions (1st to 6th) in both the series and the final race.

2014 各大会賞典 (2014 Individual Event Awards) table. It details awards for different categories like Best Driver, Best Team, and Best Rookie, including the criteria for winning and the prize items.

2014 シリーズ特別賞 (2014 Series Special Award) table. It lists the names of the winners for the Rookie Award and the Best of the Best Award.

ENTRY LIST

Main entry list table with columns: No., Class, Driver, Car, Entrant. It lists all participants for the 2014 Grand Final, including their race numbers, car models, and the teams they represent.

2014 各シリーズ年間ポイントランキング

2014 各シリーズ年間ポイントランキング (2014 Series Annual Point Rankings) table. It shows the top performers in each series, including their names, points, and positions.



北海道シリーズチャンピオン 橋本元選手(16号車)

2014 各シリーズ年間ポイントランキング (2014 Series Annual Point Rankings) table for the Tohoku region, showing top drivers and their points.



東北シリーズチャンピオン 黒須聡一選手(8号車)

2014 各シリーズ年間ポイントランキング (2014 Series Annual Point Rankings) table for the Kanto region, showing top drivers and their points.



関東シリーズチャンピオン 蓮田昭男選手(13号車)

2014 各シリーズ年間ポイントランキング (2014 Series Annual Point Rankings) table for the Kansai region, showing top drivers and their points.



関西シリーズチャンピオン 峯幸弘選手(108号車)

2014 各シリーズ年間ポイントランキング (2014 Series Annual Point Rankings) table for the West Japan region, showing top drivers and their points.



西日本シリーズチャンピオン 橋本元選手(16号車)

\*タイヤは、「GOODYEAR EAGLE RS Sports」のワンメイク



# 2014 REVIEW

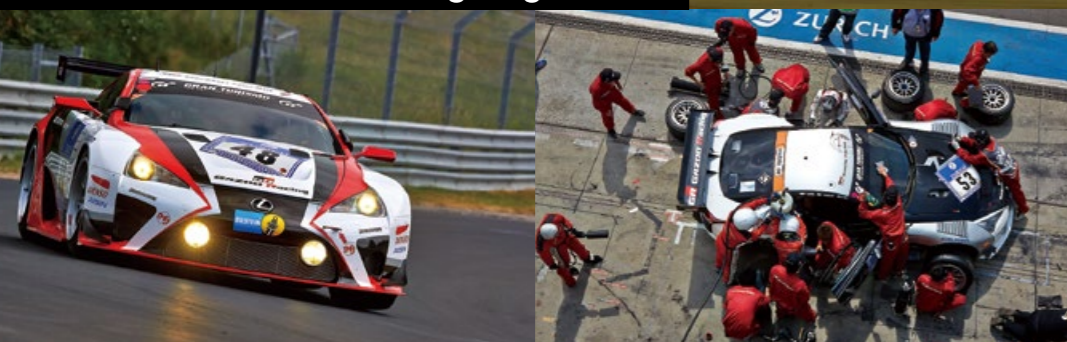
## GAZOO Racingがニル24時間で大活躍!

伝統の耐久レースで参加3台が各クラスで優勝! 国内外のビッグレースで多くの勝利を刻んだ2014年



### 24 Hours Nurburgring

ニルブルクリンク24時間



市販車ベースによる車両で行われる世界最大規模の24時間耐久レース「ニルブルクリンク24時間耐久レース」。全長は約25kmにも及ぶというコースは、高低差300mのアップダウンや無数の凸凹路面など過酷な状況下で24時間にわたり高速バトルを繰り広げる。GAZOO Racingは“極限”のレース活動を通じて、「クルマ・人」を鍛える。そのポリシーの下、2007年から挑戦を続けている。

2014年は、6月19～22日に開催。GAZOO RacingからはレクサスLFA(48号車:木下隆之/石浦宏明/大島和也/モリゾウ)がSP8クラスに、トヨタ86(86号車:影山正彦/佐藤久実/蒲生尚弥)がSP3クラスに参戦。そして、今年より新設されたSP-PROクラスにLFAをベースとした次世代のスポーツカー技術の研究用車両「レクサスLFA Code X」(53号車:飯田章/脇阪寿一/井口卓人)の3台が参戦した。結果から言えば、3台ともクラス優勝を決める「完全制覇」を達成。だが、レース中には他車との接触で大きく車両が傷ついたことも。特に48号車はサイドミラーが壊れ、車体サイドにもダメージを負った。だが、トヨタ社員から選抜されたメカニックたちは素早く修復してみせ、優勝の陰の立て役者となる。素晴らしい結果を残した2014年大会だった。

### All Japan Rally Championship

全日本ラリー選手権



一般公道が中心のコースを使用し、最速タイム争いだけでなく拠点間を指定時間で正確に走る技量も問うのがラリー競技だ。夜の走行ステージや、コースのガイドや時間計算などドライバーの補助を行うコドライバー(以前はナビゲーターと呼ばれた)も同乗する点も特徴となる。

全日本ラリー選手権には、排気量や駆動方式、改造範囲によって6つのクラスがある。1.4～1.5リッターのJN3クラスでは、豊田自動織機 ラック ヴィッツ(ドライバー:天野智之/コドライバー:井上裕紀子)が開幕戦から7連勝し、最終戦(全9戦)を待たずタイトルを決めた。1.6～2.0リッターの2WDによるJN5クラスにはラックGR86(川名賢/永山総一郎)が、2勝を挙げシリーズ2位となった。3リッター以上の車両で行われる最高位JN6クラスでは、ラック・名古屋スバル・STI・DL・WRX(勝田範彦/足立さやか)が3勝を挙げるとシリーズ2位。第8戦ではTDPドライバーとして全日本F3に参戦する息子の勝田貴元がJN5にスポット参戦。ラリー初優勝を父・範彦と共にダブル・ウインで決めた。

ほとんど市販車と言えるN1規定の車両を使用し、3～24時間や数百kmという耐久を行っていた「N1耐久」として1990年から始まった「スーパー耐久」。N1車両を基本的にさらに耐久性や空力面を強化した、N1を超える車両にしたことで名称が変わっていき、1998年より「スーパー耐久シリーズ」となった。6つのクラスがあり、FIA GT3車両によるST-X、排気量や駆動方式で分けられるST-1～ST-5がある。

GAZOO Racing SPIRIT 86は、86発売直後の2012年第4戦から、参戦車数最も多いST-4クラスに参戦。「人を鍛え、クルマを鍛える」をS耐でも実践している。

そこで、数々のトップカテゴリーで多くの

### SUPER TAIKYU

スーパー耐久



勝利を挙げた。GAZOO Racingドライバーの影山正彦が監督兼ドライバー、井口卓人、蒲生尚弥、松井孝亮という20代中盤の3人が組む。

2013年岡山で初優勝。2014年は第5戦鈴鹿での優勝をはじめ、表彰台が3回。最終戦オートポリスでは予選2位からランキングをさらに上げるべく決勝に臨むも、ピットでのトラブルからポイント圏外にポジションダウン。ここから蒲生が猛然と追い上げるも結局10位でゴール。貴重な1ポイントに加え、ライバルチームとシリーズポイントが同点となり、ランキング4位タイとなった。

今季は6台の86/BRZが参戦しており、来季は更に数台の86参戦が予想されている。

勝った。今季は最終戦前までの7戦で4勝と、RC Fはこの時点でシーズン最多勝を達成。しかもすべてが難しい条件下のレースであっただけに、2014年はLEXUS Racingのレベルの高さを証明するシーズンとなった。

GT300クラスでは、TOYOTA Racingのハイブリットカー、OGT Panasonic PRIUSが昨年に引き続き参戦。国内外11車種がしのぎを削る中、開幕戦岡山でポールポジションを獲得。そして第6戦鈴鹿1000kmでは燃費の良さを発揮し、第7戦終了時点で最高位2位を獲得した。



### SUPER FORMULA

スーパーフォーミュラ

昨年より名称を「スーパーフォーミュラ」と改めた国内トップフォーミュラ。今季は車両もドライバーの技量をより発揮できる「SF14」が登場。搭載するエンジンも軽量・コンパクト・ハイパワーの2リッター直列4気筒直噴ターボとなり、トヨタもこれに合わせたR14エンジンを投入する。このエンジンでは、燃料を効率よくエネルギーに変化する技術が重要となり、得られたデータは市販車エンジンにも活かされている。

2014年シーズンの開幕戦鈴鹿では、TOYOTA Racingのロイック・デュバル(KYGNUS SUNOCO Team LeMans)がSF14での初勝利を飾る。その後、TOYOTA Racingのドライバーたちが5連勝。最終戦鈴鹿でタイトルを争った7選手全員が、TOYOTA Racingの選手であった。あいにくの雨で迎えた最終戦鈴鹿の決勝。2レース制のこの大会で、レース1をジョアオ・パオロ・デ・オリベイラが制



し、レース2は中嶋一貴がポール・トゥ・ウインの完勝。この結果、2014年のドライバーズチャンピオンは今季2勝を挙げた中嶋一貴が獲得。2012年以来の2度目の戴冠となった。チームタイトルはTOYOTA RacingのPETRONAS TEAM TOM'Sが2年連続で手にした。2014年のスーパーフォーミュラ7大会9レースにおいて、TOYOTA Racingは8勝を挙げてライバルを圧倒する結果を残した。



### SUPER GT

スーパーGT

SEVEN RACINGのドライバー、中嶋一貴が獲得。2012年以来の2度目の戴冠となった。チームタイトルはTOYOTA RacingのPETRONAS TEAM TOM'Sが2年連続で手にした。2014年のスーパーフォーミュラ7大会9レースにおいて、TOYOTA Racingは8勝を挙げてライバルを圧倒する結果を残した。

SEVEN RACINGのドライバー、中嶋一貴が獲得。2012年以来の2度目の戴冠となった。チームタイトルはTOYOTA RacingのPETRONAS TEAM TOM'Sが2年連続で手にした。2014年のスーパーフォーミュラ7大会9レースにおいて、TOYOTA Racingは8勝を挙げてライバルを圧倒する結果を残した。



### FIA World Endurance Championship

FIA世界耐久選手権



2014年のFIA世界耐久選手権(WEC)に、TOYOTA Racingは最上位クラスLMP1-Hへ2台のTS040 HYBRIDを投入。このTS040 HYBRIDは、今季の車両規定変更に合わせて新開発したもので、4輪回生/力行による4輪駆動を実現し、最大出力は1,000馬力。これにより、TS040 HYBRIDは大躍進を見せた。

TS040 HYBRIDは、開幕戦シルバーストーン6時間では、ポールポジションを獲得、レースはワン・ツー・フィニッシュと華々しくデビュー。さらに、第2戦スパ・フランコルシャン6時間で連勝。また、第3戦ル・マン24時間では、中嶋一貴

が日本人初のポールポジションを獲得した。レースは前半、中嶋らの7号車がトップを快走するも、残念ながらリタイア。一方、序盤の雨でクラッシュした8号車が、メカニック達の懸命の修復に応え猛追、見事3位表彰台に上がってみせた。そして、富士スピードウェイで行われた第6戦富士6時間では、今季2度目のワン・ツーを決め、ホームレースに詰めかけた大観衆の喝采を浴びた。続く第7戦上海6時間でも3度目となるワン・ツー・フィニッシュ。この結果、TOYOTA Racingは、ドライバーとマニファクチャラー、2つの世界選手権ランキング首位を快走している。(11/12時点)



車両ラインナップ

CARS

GAZOO Racing	2011 FT86 (#258)	GRMN	マークX G's	SUBARU BRZ R&D SPORT (#61 GT300)	インタープロト
2014 LFA (#48)	2011 CT (#217)	GRMN MARK X Concept	WEC	INGING MOTORSPORT IPS (#3)	
2014 LFA Code X (#53)	2009 アルテッツァ (#109)	GRMN 86 Concept	TS030 HYBRID	フジコーポレーション KONDO SF14 (#3)	RSS広島トヨペットIPS (#4)
2014 86 (#86)	GAZOO Racing エリア	ウィッツ GRMN Turbo	NASCAR	KCMG Elyse SF14 (#18)	ララルーザIPS (#16)
2013 86 (#136)	GR 86X	iQ GRMN Supercharger	Toyota Camry	Lenovo TEAM IMPUL SF14 (#19)	PasarレーシングカーIPS-01 (#19)
2012 LFA (#83)	FCV (ラリー仕様車)	G's	SUPER GT	DENSO Le Beausset SF14 (#62)	KeePer IPS-01 (#37)
2012 86 (#166)	GAZOO Racing COMMAND HIACE	ハリアー G's コンセプト	ZENT CERUMO RC F (#1 GT500)	スーパー耐久	LEXUS RC F
2012 86 (#165)	86 X style Cb	ヴェルファイア G's	ENEOS SUSTINA RC F (#6 GT500)	GAZOO Racing SPIRIT 86 (#86)	LEXUS RC F GT3 concept
2011 LFA (#111)	14R-60	プリウス G's	PETRONAS TOM'S RC F (#36 GT500)	GAZOO Racing SPIRIT 86 (#87)	LEXUS RC F CCS-R concept
2010 LFA (#50)	TOM'S N 086 GT	アクア G's	DENSO KOBELCO SARD RC F (#39 GT500)	エンビルス アドバントラスト ウィッツ (#26)	
2009 LF-A (#14)	ウィッツ G's	OGT Panasonic PRIUS (#31 GT300)			

SPECIAL THANKS



ドライバーラインナップ

DRIVERS

ダカールラリー	ウィッツ ラリーコンセプト
TOYOTA LAND CRUISER 200 (ダカールラリー)	ヘリテイジ
日野レンジャー (ダカールラリー)	TOYOTA 7
ラリー	ドリフト
ラック名古屋スバル DL WRX STI	Greddy 35RX Spec-D
アライモータースポーツWRX-STI	SUNOCO / Diversion / Dixcel SILVIA
ラックGR 86	TOYO TIRES with RS Watanabe TRUENO
PMU/ダンロップ/INGING86	TAKA Neostyle D-MAX S15 SILVIA
ネットヨタ東名古屋ラック86	TOYO TIRES with SPEED MASTER SILVIA
豊田自動車機・ラック・DLウィッツG's	TEAM TOYO TIRES DRIFT TOYOTA86
86 ラリーコンセプト	TEAM TOYO TIRES DRIFT TOYOTA86

GAZOO Racing	YOKOHAMA	Vitz レンジャー
SUBARU	日野自動車	ドリフト
モリワ	天野 智之	谷口 信輝
木下 隆之	辰己 英治	菅原 義正
影山 正彦	佐々木 秀夫	菅原 照仁
佐藤 久美	新井 敏弘	稲谷 四洋
飯田 章	鎌田 卓麻	星野 一義
飯坂 寿一	山野 哲也	平川 亮
石浦 宏明	佐々木 孝太	新井 大輝
大嶋 和也	川名 賢	立川 花路
井口 卓人	三橋 淳	曾根 崇仁
		平手 晃平
		石浦 宏明
		勝田 尚元

出展者一覧

アドヴィックス/株式会社阿部商会/ウェッズスポーツ/エッチケーエス/エルドオートサービス有限会社/株式会社インドレスアドバンス/株式会社オクヤマ/小島クラック/小山町観光協会/小山町観光協会/カー用品店 みんなのガレージジュームス/神奈川トヨタ自動車株式会社 マスターワン/静岡県観光協会/三栄番房/裾野市/スナックオン/ルガ銀行ATM/タカタ株式会社/(株)タミヤ/ダンロップ/株式会社ティースピード/東京スマートドライバー/東洋ゴム工業株式会社/株式会社豊田自動車機/L&Fカンパニー/トヨタ自動車大学校/トヨタ紡織株式会社/トヨタ モデルスタ/株式会社トラスト/日本グッドイヤー株式会社/日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会(NAPAC)/日本ミシュランタイヤ株式会社/ネットヨタ静岡(株)サンストリート浜北J&SK/ネットヨタスガAREA86沼津/ネットヨタ中部(株)ミッドレス/ネットヨタ東埼玉(株)ブルーエリア/ビートソニック/富士スピードウェイ(株)/藤巻技研工業株式会社/プリチストン/株式会社プロジェクト・ミュージック/(株)プロト(NEOPLOT/ZERO ENGINEERING)/ベストカー/モータースポーツ・ライフセイビング機構(LSO)/山中道村/ヤマハ発動機株式会社/横浜ゴム株式会社/株式会社レイズ/レーザー加工のLDF/株式会社ワーク/apr/AOM F+/ARTISAN SPIRITS/Baruta by LIBERAL.co/BBSジャパン株式会社/BLITZ/株式会社BRECE/BRIDE/CUSCO/C-WEST/CYBER STORK/トヨタカローラ中京AREA86 AOI/DIXCEL/edirb/EURO SPORTS/FINAL KONNEXION/Grazio&Co./KARZ/KeepPer PROSHOP/KeepPer技研株式会社/LDL Technology Japan/LEXUS TEAM ZENT CERUMO/O-Z RACING/sparco wheels/P-4/SARD/Shell V-Power/SKIPPER/ST-GARAGE/Team LeMans/TOM'S Co.,Ltd./TOM'S RACING ONLINE SHOP/TOYOTA DOGサークル/TRD/TWS/YR-Advance/ZELE PERFORMANCE

イベントの最新情報は、TGRF公式ホームページをチェック。



●主催:トヨタ自動車株式会社 ●後援:小山町/小山町商工会/小山町観光協会/公益社団法人静岡県観光協会/静岡県/静岡県観光協会/裾野市/裾野市観光協会/山中道村/山中道観光協会 ●特別協力:富士スピードウェイ株式会社 ●協力(50音順):株式会社アムラックストア/株式会社GTアシエーション(GTA)/スバルテクニカインターナショナル株式会社(STI)/住友ゴム工業株式会社/株式会社クアティー/東洋ゴム工業株式会社/トヨタ交通安全センター モビリティ/株式会社豊田自動車機/トヨタ車体株式会社/トヨタテクノクラフト株式会社/日本グッドイヤー株式会社/特定非営利活動法人 日本ソープックスタービー/日本ミシュランタイヤ株式会社/株式会社日本レースプロモーション(JRP)/日野自動車株式会社/富士重工業株式会社/株式会社プリチストン/ヤマハ発動機株式会社/横浜ゴム株式会社

<イベントのお問い合わせ>  
TGRF運営事務局  
TEL: 03-3261-7117 E-mail: info2014@tgrf.jp

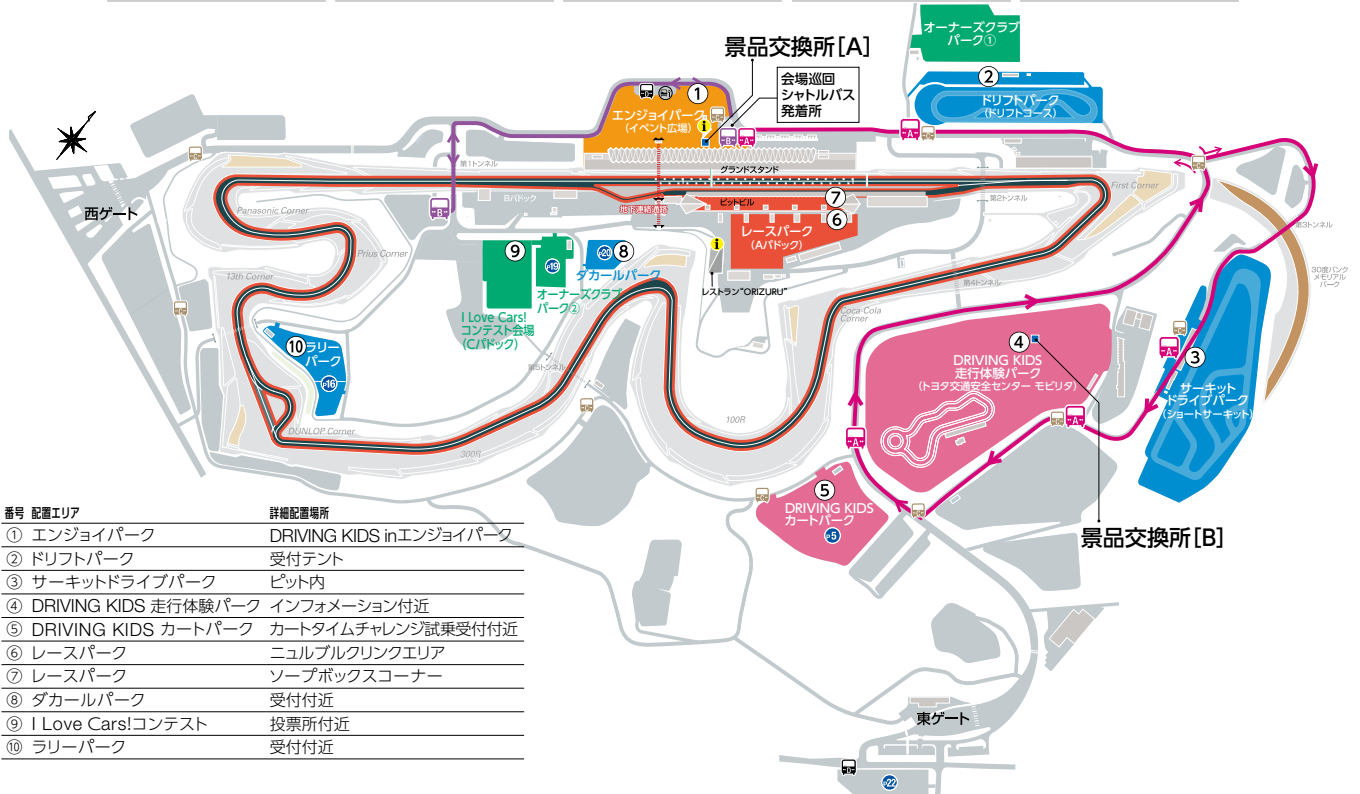
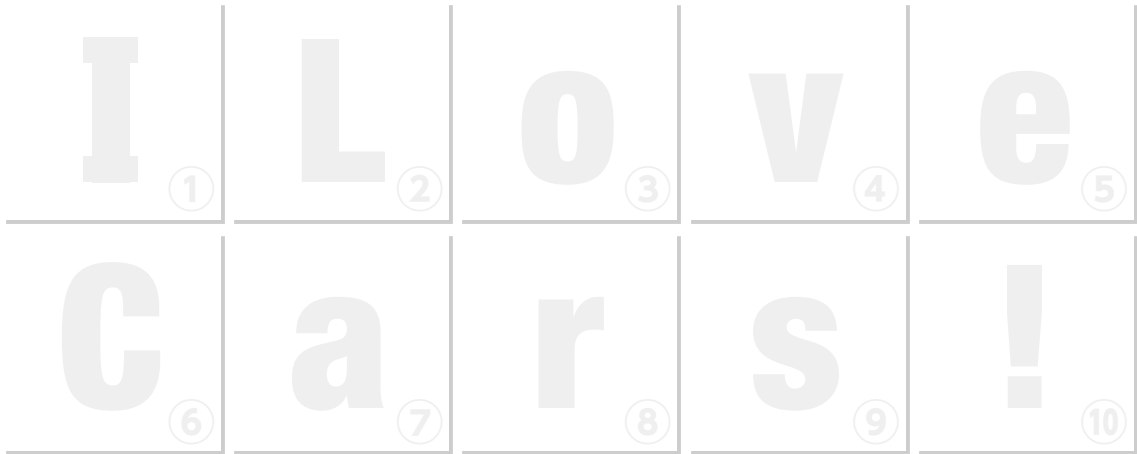
※イベントの内容、時間は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。



TOYOTA GAZOO Racing  
FESTIVAL

# スペシャルスタンプラリー

トヨタガズーレーシングフェスティバルの会場を回って賞品をゲット!



番号	配置エリア	詳細配置場所
①	エンジョイパーク	DRIVING KIDS inエンジョイパーク
②	ドリフトパーク	受付テント
③	サーキットドライブパーク	ピット内
④	DRIVING KIDS 走行体験パーク	インフォメーション付近
⑤	DRIVING KIDS カートパーク	カートタイムチャレンジ試乗受付付近
⑥	レースパーク	ニュルブルクリンクエリア
⑦	レースパーク	ソープボックスコーナー
⑧	ダカールパーク	受付付近
⑨	I Love Cars! コンテスト	投票所付近
⑩	ラリーパーク	受付付近

————— スタンプ一つから景品がもらえる! スタンプを全部ためると抽選で豪華景品をプレゼント! —————

## [A]: こちらの景品は スタンプラリー景品交換所 [A]

スタンプ1個でもらえる!

I Love Cars! バッグ

スタンプ10個

抽選!

先着600名様

レクサス くま吉タオルホルダー

スタンプ10個

GAZOO Racing ニュルブルクリンクLFA  
モデルカー (88号車)

## [B]: こちらの景品は スタンプラリー景品交換所 [B]

①④のスタンプ2個でもらえる!  
※数に限りがございます

AKB48 Team 8 イベント限定ステッカー

©AKS